

文詩集「ひまわり」作品募集について

- 1 種類 ①**生活文**・・・従来の**生活文**または、日常生活に題材を求めた**説明的生活文**（研究記録・観察文・報告文・風土記・意見文など）

②**詩**

2 内容 **テーマ 「自分やまわりの生活を見つめよう」**

ア 未来に向かって伸びていく子どもの豊かな夢や書きたいことが、読む人に分かるように書かれているもの。

イ 学校や家庭での生活などで、見たり聞いたり行ったりして感動したこと、考えたことなどを詳しく見つめて書いたもの。

ウ 興味を持って調べたり観察したりしたことを、図表やグラフ、絵などを使って、科学的な目で見つめて書いたもの。また、調査、観察中の苦労や工夫、成功したときの喜びや驚きなどを生き生きと表現したもの。

低学年 ・見たこと、聞いたこと、したこと、心に浮かんだことなどを、素直にのびのびと書く。
・先生や友達、家の人に話すように、自分のことばで書く。

中学年 ・見たこと、聞いたこと、したこと、感じたこと、考えたことなどをありのままに書く。
・本当に書きたいことを、読む人に分かるように書く。

高学年 ・学校や家庭・地域の生活などをよく見つめ、その中から値打ちのある題材を見つけて書く。
・対象を自分の目でとらえ直し、感動したことを、読む人の心を打つように書く。

- 3 字数 ・作文 1年 1、200字以内（400字詰め 3枚以内）
2、3年 1、200字～1、600字（400字詰め 4枚程度）
4～6年 1、600字～2、400字（400字詰め 6枚程度）
・詩 特に制限しない。下の5マスは斜線を引くなどして、使用しない。

※**400字詰め原稿用紙を使用する。原稿用紙は各家庭でご用意ください。**

※題名、学年を除いた本文の字数で、題名・学年は欄内、氏名のみ欄外に記入する。

※作品は、折らずに重ねて右肩をホチキスでとめる。

※生活文の図表、グラフ、絵、写真などの資料は、字数に含まないが、多すぎないように注意し、必ずキャプションをつける。

4 提出日 **課題提出期間 8月17日（月）～18日（火）**

☆裏面に原稿用紙の使い方がありますので、参考にしてください。

※題名と学年は欄内、氏名は欄外へ記入します。

例〈400字詰め原稿用紙 生活文の書き方〉

一行目題名

三行目から本文

図・表・グラフなど
→指導者がパソコン
で作成して見やす
くレイアウトする。

写真
→鮮明なコピーを
貼る。

資料① <キャプション>

資料② <キャプション>

二行目学年（算用数字）

夏休みの宿題
5年

欄外に名前

例〈400字詰め原稿用紙 詩の書き方〉

三行目から本文

一番上のマスから書く。

祖母の手
1年

二行目学年（算用数字）

題名

欄外に名前

下の5マスは使用しない。